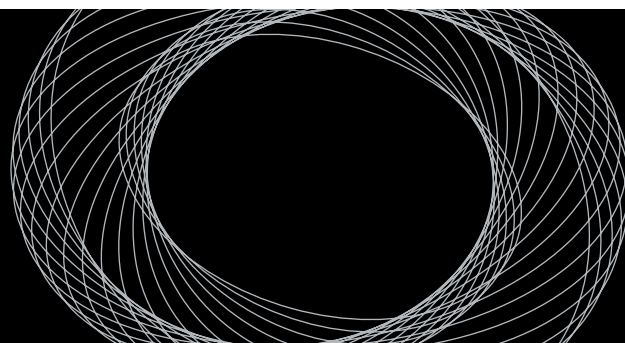


InsightIQ

ワークフローとアプリケーションを加速する
革新的な分析プラットフォーム



主なメリット

- ワークフローとアプリケーションの最適化**：プロフェッショナルサービスや高度なトレーニングを受けた人材に頼ることなく、ボトルネックと非効率性を解消することができます。
- パフォーマンスあたりの価格の利用計画と最適化**：どのデータセットが急増しているのか、ファイルとファイル タイプがどのようなトレンドを示しているのか、データがどのようにストレージコストに関連しているのかを究明します。
- パフォーマンスニーズの予測**：パフォーマンスとコストを「ジャストインタイム」で一致させることで、過去のパフォーマンストレンドを見極め、将来のニーズの予測に役立ちます。
- ワークフロー・イベントの関連付け**：時間の経過とともに、エンドユーザ情報に合ったパフォーマンス メトリクスが選択され、ヒストリカルなイベントがシンプルな「リアルタイムの」イベントとして診断されます。
- ネットワークとパフォーマンスのボトルネックの分析**：システムの問題に前もって対応し、エンドユーザやアプリケーションの可用性への影響を回避します。

InsightIQ™ は、アプリケーション最適化、ワークフローとネットワークイベントの関連付け、将来のストレージニーズの正確な予測といった、革新的かつ高度な分析を実現し、EMC アイシロン スケールアウト ストレージ システムのパフォーマンスを最大化します。

アイシロンなら、ペタバイト級およびギガバイト級のストレージやコンピューティングリソースを容易に管理可能です。InsightIQ を用いると、ワークフローにおけるパフォーマンスのボトルネックを特定し、その環境で必要な高性能ストレージの数を最小限に抑え、革新的かつ高度な分析で1歩進んだ管理ができます。

InsightIQ は、以下のことを可能にするエンタープライズ向けの分析スイートです。

パフォーマンスと容量の詳細なトレンドに関する実用的な情報のすばやい洞察

- 複雑な分析を行うことなく、複雑なデータに関する新たな発見をすることができます。
- クラスタではなく仮想アプライアンス上で、処理や集約を行い、ストレージ システムへの影響を最小限に抑えます。
- 重要な情報を組織全体に伝達するために、関連ビューを簡単にブックマークできるようにになっています。

ワークフローやアプリケーションの変化を容易に特定・把握

- クライアント、プロトコル、オペレーションごとにパフォーマンスの詳細なメトリクスを容易に視覚化し、把握できます。
- ディレクトリやファイルごとに、ファイル システムの詳細情報の関連付けとトレンドの特定を行います。
- 情報を短期的およびヒストリカルな文脈で分析・検索し、メトリクス間で関連付けます。
- インフラストラクチャ、ネットワーク、アプリケーションのボトルネックをすばやく診断・修復します。

使用率とパフォーマンスに関するコスト削減情報を利用

- ストレージ システム全体のパフォーマンス能力あたりの価格とアプリケーションの最適化します。
- 重要なデータのビジネス価値を、時間をかけて見極め、それに合ったストレージリソースを利用します。
- 仮想化インフラストラクチャを利用して影響を最小限に抑えながら、コスト効率に優れた分析を行います。

InsightIQは、VMware™ 向けの仮想アプライアンスに組み込まれた Webアプリケーションです。Microsoft Internet Explorer、Mozilla Firefox、Google Chrome、Apple Safariなど、好きな Webブラウザを使って、InsightIQのWebリッチ・インタフェースとやり取りできるようになっています。

InsightIQのデータの収集、集約、変換、表示をすべて仮想アプライアンス上で処理することで、ストレージシステムからプロセスを開放し、障害の切り離しが可能になります。アイシロンの OneFS®オペレーティングシステムは統計データを収集し、REST(Representational State Transfer) アーキテクチャに基づく API経由で InsightIQに情報を転送します。

スケーラブルな仮想アプライアンス

Webフレームワークをベースに構築された InsightIQ は、仮想アプライアンスとして導入します。エンタープライズ環境にシームレスに統合可能で、クラスタではなく仮想アプリケーション上で実行することにより、モニタリングの影響を最小限に抑えます。

充実したビジュアライゼーションとインタラクション

InsightIQ は充実したグラフィックとパワフルかつシンプルなメタファを提供して、データから情報への変換を最大化すると同時に、異常値を目立たせることで、より効果的なボトルネックの診断とワークフローの最適化を可能にします。

詳細なドリルダウンとブレイクアウト

InsightIQは、最初にストレージ環境の概観を確認し、主要軸とアングルに沿ってデータを細かく分解できるほか、長期 / 短期のタイムスケールの切り替えや重要情報の瞬時のハイライト表示にも対応しており、確定的な結論を出せるようになっています。この革新的な分析プラットフォームにより、現在の条件とヒストリカルな条件の両方で、一見すると関連性がないように見えるデータの関連付けを簡単に行うことができます。

パフォーマンスの詳細なイントロスペクション

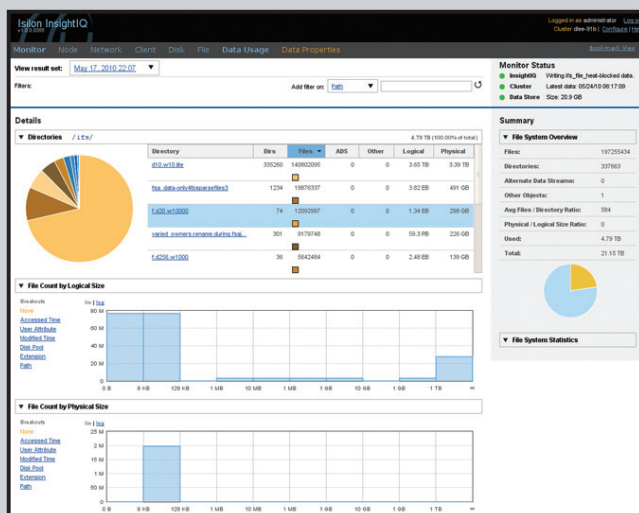
- インタフェース、ノード、クライアント、プロトコルごとのネットワークトラフィック
- OneFS の稼働率
- プロトコル、クライアント、オペレーションクラスごとのプロトコルの動作率と遅延
- ノードあたりの CPU 使用率
- クラスタのイベント
- ノードあたりのディスクスループット

ファイルシステム分析

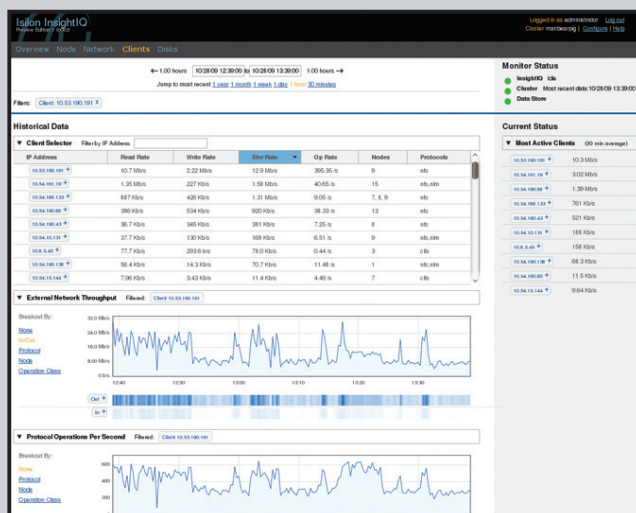
- ディレクトリ使用率を表示するインタラクティブなブラウザ
- 数、サイズ、経過時間ごとに上位 N 個のファイルとディレクトリの確認
- パス、拡張子、アクセス回数、その他を基準としたファイルプロパティのブレイクアウト

互換性

InsightIQ は、アイシロンのすべての製品とソフトウェアアプリケーションとの互換性を備えています。パフォーマンスイントロスペクションモデルでは OneFS 5.5.3 以上、ファイルシステム分析モジュールでは OneFS 6.0 以上の OS がそれぞれ必要となります。



InsightIQ - ファイルシステム分析



InsightIQ - パフォーマンス イントロスペクション

EMC² EMC ジャパン株式会社 アイシロン事業本部
〒151-0053
東京都渋谷区代々木 1-22-1 代々木1丁目ビル 12階
TEL: (03) 5358-7188(代表)
FAX: (03) 5333-4443
Email: contact-jp@isilon.com
http://www.isilon.co.jp/

EMC²、EMC、Isilon は、米国 EMC コーポレーションの登録商標です。これらの商標は、日本または諸外国で商標登録等により、適用法令で守られている場合があります。その他の製品の登録商標および商標は、それぞれの会社に帰属します。© Copyright 2012 EMC Corporation. 不許複製 isi-B14-0109_r3 (201201_A)